

ユニオンリーダーへ新たな発信

# APPROACH

あぷろうち

SUMMER  
2026.6  
No.299

## 特集 歴史に学び、未来をつくる

P2-4 - 女性委員会のリアル -

- P4 “関根会長が行く!”2026年対話活動開催中!
- P5 2026年県民1万人意識調査結果報告
- P6 議員懇談会との連携強化に向けた意見交換会を開催しました!  
館林市議会議員選挙 連合群馬推薦候補者
- P7 ユニオン掲示版・ランチ味ーティング
- P8 声-voice29-・事務局長のひとりごと 第8回 ほか



【対話活動】  
率直な意見を執行部へ



【女性議員との意見交換会】  
男性も積極的に参加!



【第20回総会】  
勇退された役員と  
一緒に記念撮影

【国際女性デー】  
シネマラーニングは  
大好評!



3月8日の国際女性デーには、毎年「駅頭行動」に代えて、映画『われ弱ければ 矢嶋楯子伝』の上映会を開催しました。男女問わず多くの方が参加し、映画とあわせて国際女性デーの歩みや女性委員会の活動にも触れました。今回の企画を通して、いま女性委員会が大切にしている思いを聞きました。

3.8 国際女性デーとは



映画「われ弱ければ 矢嶋楯子伝」



# 歴史に学び、未来をつくる

Learn from History,  
Shape the Future

女性委員会のリアル



◎ 今年の国際女性デーは、例年の街頭行動から「映画上映会(シネマラーニング)」へと形を変えて実施しました。どのように受け止めましたか？



草間事務局長

◎ 私自身、群馬での活動は初めてで、委員の皆さんと一緒に企画を進めること自体がとても新鮮で楽しい経験でした。国際女性デーは「今日は女性の日なんだ」と気づきを与えることが大切だと思いますし、1つのテーマをみんなで学ぶ場としても非常に良い取り組みでした。来年も「広げる」と「深める」を両立できる活動ができれば良いと感じました。

◎ 松元 社会科の教員として人権や歴史を教えていたり、勉強する機会もありますが、若い世代にとっては、当たり前すぎて実感しにくい部分があります。今回の映画のように、実在した人物の生き方から学ぶことは、問題意識を持つきっかけとして

◎ 森田 東京電力労組群馬地区本部には「ジェンダー平等推進委員会」があり、先日は女性社員同士の意見交換会を開催しました。女性が少ない拠点もあることや、横のつながりをつくることや、女性ならではの課題を把握するために、今回はあえて「女性限定」にしました。組合の取り組みではありますが、会社にも趣旨を理解していただき、勤務時間内で参加できるよう配慮してもらいました。



森田幹事

◎ 今 自分が、職場執行委員を担当していたとき、月に1回、組合役員と直接話す会議があり、そこで職場の課題をよく発言していました。

◎ 森田 とても評判が良かったです。休憩時間が終わっても、皆さん香り選びに夢中で、なかなか席に戻ってこないくらいでした(笑)。講師については、他の組織で似たイベントを実施したことがあると聞き、紹介していただきました。こうして連合のネットワークを通じて講師や企画の情報が共有できるのは、本当に大きな強みだと感じています。

◎ 先ほど出ていたハンドクリーム作りの企画、参加者の反応はいかがでしたか？

◎ 今 U A センセン全体で見ると、短時間・パートタイムの組合員が全体の約6割を占めています。その方たちの声をきちんと反映するためにも、活動を続けています。ただ、短時間勤務の中で役員を引き受けるのは負担も大きく、「時間が無い」「責任が重い」と感じるのも当然です。そこをどう解消していくかが、今、U A センセン全体で話し合われている大きなテーマです。

◎ ジェンダーや女性の立場に関わる課題として、組合の中で感じていることはありますか？

◎ 草間 求人票を見る際も、給料だけでなく固定残業や休日手当のルールなど、知っておくべき点は多くあります。労働組合がある会社とない会社の違いが見分けられるといいですね。こうした「働く前のリテラシー」を伝え、安心して働ける環境を確保するようにすることこそ、連合ならではの役割だと感じています。

◎ 組合役員になったきっかけを教えてください。



松元幹事

◎ 尾花 若い世代は、私たちが当たり前だと思っていることが、かつては当たり前ではなかった時代があったことをこの映画を通して、昔の女性が自分の道を切り開くことがどれほど大変だったかを知るだけでも、意識が変わると思います。もっと、若い人たちにも感じてもらうことが大切です。

◎ 草間 高卒で入社後は製造の工務を担当していましたが、入社から1年ほど経ち退職を考えていた時期がありました。そんなとき、当時の委員長から「組合の書記にならないか」と声をかけていただき、自分の中では「部署異動」のような感覚で始めました。

◎ 尾花 中央労働金庫群馬本部へ異動したタイミングで、前任の組合役員の方が退任されることになり、声をかけられました。断るという選択肢はほとんどなく、自然な流れで引き受けた形ですが、仕事では組合が「お客様」となる立場でもあったため、組合活動を理解することの必要性も感じていました。前向きな気持ちもあって役を受けた、というのが正直なところです。

◎ 森田 私もちっかけは「声かけ」ですが、なぜ私に声をかけていただいたのか振り返ると、役員になる前から組合の大切さを自然と理解していたことが大きかったのかなと思っています。例えば「企業が経営難でオープンシフト制の労働組合に加入者が急増した」というニュースを見ると、ユニオンシヨップ制で「当たり前前に組合がある」「環境のありがたさを感じていました」。

◎ 「どうしたら女性役員が増えるのか」という問いは、なかなか決定打が見つからないのが現状です。

◎ 草間 太陽誘電は約2700人中、女性は700人、3割ほどです。特に工場は交代勤務もあり、どうしても男性比率が高くなりがちです。そこで、私たちは「2人セットで執行部に入ってもらおう」というやり方をしています。同期の女性2人を一緒に組合活動に誘うと、その中から「ちょっと面白いかも」と感じてくれる人が出てきます。その子には少し長く関わってもらい、他の子は無理に引き留めない。そうやって少しずつ女性役員を増やしてきました。最初はサークルのような感覚で、行事担当など「楽しいところ」から入ってもらおうようにしています。いきなり重い役職ではなく、「イベントを考える係」から始めてもらうことで、ハードルを下げています。

◎ 連合群馬に期待すること、若い世代へのアプローチなどあれば教えてください。



尾花幹事

◎ 尾花 ハンドクリーム作りもそうだと思いますが、単組の皆さんの知恵を女性委員会とコラボできればいいですね。中央労金は他の金融機関と比べても金利などの面で優遇されているものが多いのですが、実際の利用者は男性が圧倒的に多くて、7対3くらいの割合なんです。女性委員会と労金のコラボ企画で、女性の生活やライフプランに寄り添ったお金の話など、一緒に考える場をつくらせていきたいです。

◎ 今 連合の大きな役割の一つは、労働組合がない職場で働く人にも、働くルールや権利を届けることだと考えています。とくに若い世代が働く前から正しい知識を持つことは、男女問わず「スタートラインの平等」につながります。学生向けに労働法や労働組合の役割を伝える講座や、相談事例を交えた学びの場があると効果的です。女性は、短時間勤務になりやすいことやハラスメントの不安、妊娠・出産をめぐる選択など、早い段階から課題に直面しがちです。

## 特集

# 歴史

# 未来をつくる

を自然と理解していたことが大きかったのかなと思っています。例えば「企業が経営難でオープンシフト制の労働組合に加入者が急増した」というニュースを見ると、ユニオンシヨップ制で「当たり前前に組合がある」「環境のありがたさを感じていました」。

◎ 今 自分が、職場執行委員を担当していたとき、月に1回、組合役員と直接話す会議があり、そこで職場の課題をよく発言していました。



今委員長

◎ 6月は男女平等月間です。連合群馬全体では女性役員比率はまだ21%です。それぞれ単組や職場で、女性の視点を生かした取り組みはありますか？



川田副委員長

◎ 川田 日野労連では「ジェンダー共同多様性推進計画」のもと、外部講師を招いた研修などを行っています。単組の代表が自分たちの取り組みを紹介し合う場もあり、継続的に活動しています。また、会社と連携して「女性の交流会」が始まり、各工場毎に女性社員が働き方や子育てとの両立の課題を話し合っています。その中で「短時間勤務だと昇格に必要な研修を受けられない」という声が上がりが、研修時間を「9時〜15時」に変更。時短勤務でも受講できるようにになりました。現場の声が制度改善につながった好例だと思います。

# 「2026年 県民1万人意識調査 結果報告」

連合群馬の政策・制度要求の礎となる「県民1万人意識調査」を1月から2月で展開し、1万人を超える方々から声を集約しました。

今回は、その中でも特徴的な結果となったものをピックアップし、報告します。  
なお、すべての調査結果（詳細）については連合群馬HPよりご覧いただけます。

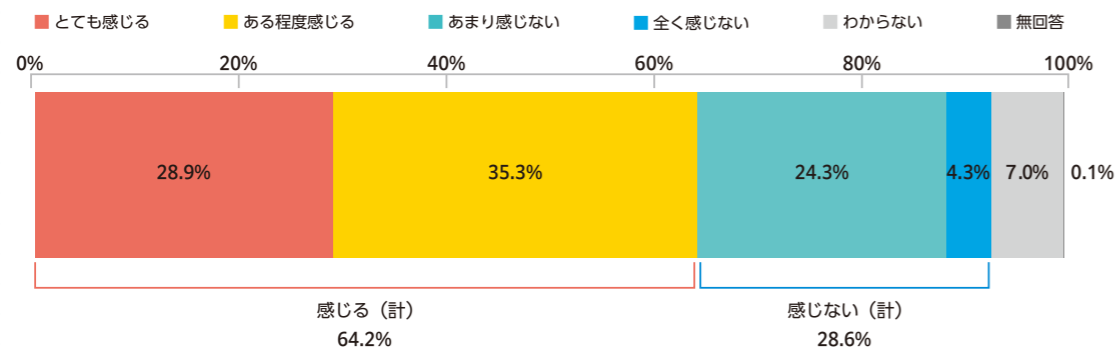


すべての調査結果はこちらから

## I. 職場の人手不足感について

### ● 6割強が人手不足を感じる結果に ●

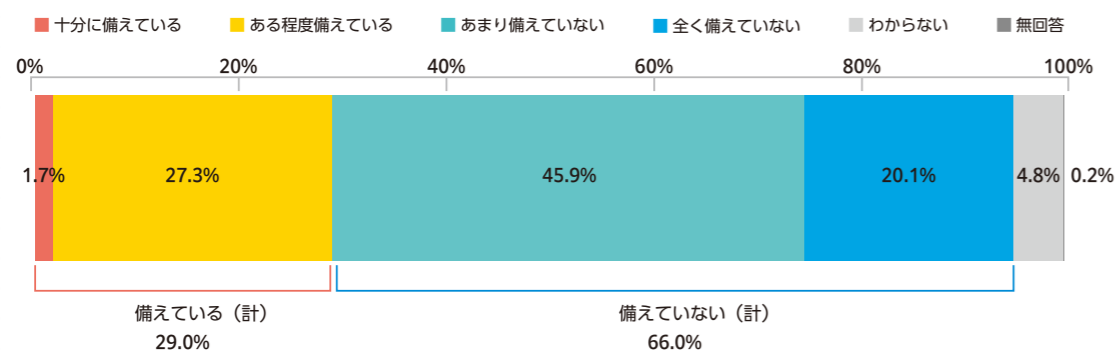
- 人手不足の実感については、「感じる（計）」が6割強にのぼり、多くの職場で人手不足が広がっていることが明らかとなりました。一方で、「感じない（計）」は3割弱にとどまり、全体として人手不足感が優勢な結果となっています。
- また、職業別では、公務員（正職員）で74.3%と人手不足感が強い一方、農林業（41.2%）や自営業（54.9%）では「感じない（計）」が高く、職種による実感の違いがうかがえます。



## II. 災害への備えについて

### ● 災害への備え、7割近くが「十分でない」と回答 ●

- 自然災害への備えについては、「備えている（計）」が3割弱にとどまり、「備えていない（計）」が7割近くとなりました。全体として、災害への備えが十分に進んでいない実態が明らかとなっています。
- 年代別では70歳以上で「備えている（計）」が39.2%と比較的高く、職業別では学生が40.9%と高い傾向が見られました。一方で、それ以外の層では備えが進んでいない状況がうかがえます。



"関根会長が行く!"

## 2026年 対話活動開催中!



JEC 連合  
3月14日(土)



高崎地協  
3月19日(木)



UAゼンセン  
4月10日(金)



JAM  
4月14日(火)

第20期(前半期)活動を進めるにあたり、関根会長の思いを各産別役員と共有するとともに、課題とされている「人材育成」をテーマとした対話活動が始まりました。

人材育成は、各組織においても共通の課題であり、連合群馬としての出前教育の実施が要望としてあげられました。

また、ふれあいフェスティバルのあり方や地協間の連携強化など、さまざまな課題について幅広く意見も出され、今後につながる有意義な対話となっています。

対話活動は、全ての構成組織・地協が対象となっています。連合群馬に対する理解や課題を共有し、より良い活動としていくため、引き続きみなさんのご協力をお願いします。

### 聞き手 吉田副事務局長

今回、話を伺い、迷いながらも一歩を踏み出し、仲間に支えられながら役割を広げてきた皆さんの姿に、大きな力を感じました。「声をかけられたから」「必要だと思ったから」という小さなきっかけを、自分の成長や職場の変化につなげてきた歩みは、次の世代の道しるべになります。女性だからこそ気づける課題づくりや、安心して話せる場づくり、若い世代への働きかけなど、日々の取り組みは労働組合の未来を確実に前へ進めています。歴史に学び、仲間とつながり、現場の声を制度へとつなぐ——その一つひとつの行動が、働く人の力になります。これからも皆さんの経験と視点が、労働組合をより開かれた場へ導いていくことを期待しています。

「一同」組合活動には、楽しいことだけでなく、悩んだり迷ったりする場面もあります。それでも、仲間と支え合いながら前に進んでいける場であってほしいと感じています。「ここは少し違うかもしれない」「こうした方がもっと良くなるのでは」「そんな思いが生まれた時には、矢嶋帽子さんのように、ほんの小さな一歩でも、声にする。行動してみる。」ことを大切にしたいです。私たちも一緒にいます。仲間として、より良い活動を少しずつ一緒に進んでいきたいと思います。

最後に、これだけは伝えておきたい、ということはありませんか?

映画上映会の受付では、生食用ナプキンの寄贈活動「サニードライプ」の募金を実施し、募金にご協力いただいた方にはバラの入浴剤をプレゼントしました



## 女性委員会メンバー紹介

①氏名/役職 ②組織・役職 ③尊敬する女性★理由は下の二次元コード ④推し活

- ①今 里織/委員長
- ②UAゼンセン・常任
- ③元職場の上司、H山M子
- ④JAM Project、小豆の甘納豆(食べ物)

- ①川田 純子/副委員長
- ②日野自動車労働組合・書記
- ③二人の子の担任の先生
- ※現在は教頭先生
- ④娘と推しのライブや舞台を観に…行ける場所ならどこまでも

- ①草間 都/事務局長
- ②太陽誘電労働組合 中央執行委員
- ③定年退職された違う部署にいた17歳上のM先輩
- ④「MAZZEL」のTAKUTO♡

- ①森田 沙織/幹事
- ②東京電力労働組合 群馬地区本部高崎支部 副執行委員長
- ③ちゃんみな
- ④Snow Man、MILK、10-FEET

- ①尾花 美月/幹事
- ②中央労働金庫労働組合 群馬統括支部・書記次長
- ③小嶋 陽菜
- ④ちいかわ、MILK

- ①松元 真弓/幹事
- ②群馬県教職員組合・書記次長
- ③緒方 貞子
- ④まずは推し探しから!



- ①齊藤 実春/幹事
- ②自治労群馬県本部 青年女性部・副部長
- ③天海 祐希
- ④齊藤 誉哉 (ラグビー選手・夫)

- ①吉岡 恵里/幹事
- ②JAMサンデン労働組合
- ③高嶋 ちさ子、天海 祐希
- ④ケロロ軍曹、どこでもいっしょ、BUMP OF CHICKEN

- ①野口 真美/幹事
- ②JP労組・群馬連協女性フォーラム事務局長
- ③直属のT上司
- ④三代目 J SOUL BROTHERS

- ①那波 いろは/幹事
- ②日本製線労働組合・執行委員
- ③南場 智子
- ④INI、SEVENTEEN、韓国俳優

★尊敬する女性の理由





# ユニオン掲示板

労働組合リーダーに知ってもらいたい!



2026年

## 政策フォーラム開催案内

「防災・減災対策について」

- 日時** 7月4日(土) 9:30～12:30
- 場所** 高崎市総合福祉センター たまごホール(高崎市末広町115-1)
- 内容**
  - 第1部 県民1万人意識調査結果報告および2026政策・制度要求と提言(素案)
  - 第2部 2026連合群馬シンポジウム ～防災・減災対策について～
    - (1) 基調講演「防災対策をUnlearn～防災の当たり前を再考～」  
講師 群馬大学大学院理工学府 教授 金井 昌信 氏
    - (2) シンポジウム「暮らしと働く現場を守る防災～リアルに考える防災のこれから～」  
シンポジスト：群馬大学大学院理工学府 教授 金井 昌信 氏  
群馬県社会福祉協議会 災害福祉支援センター 鈴木 伸明 氏  
日本防災士会 群馬県支部 眞下 輝 氏  
連合群馬 副会長 青木 雄次 氏  
コーディネーター：群馬大学 情報学部 教授 小竹 裕人 氏
- 募集** 200人程度(構成組織組合員・一般の方も参加できます)  
参加希望の方はお近くの組合役員までお問い合わせください。
- 後援** 群馬県 / 群馬県社会福祉協議会 / 日本防災士会 群馬県支部

## 議員懇談会との連携強化に向けた

# 意見交換会

を開催しました!

連合群馬と議員懇談会の例年の取り組みである、意見交換会を開催し、県内各地の議会活動の状況や課題について共有をおこないました。

意見交換では、各自治体における議会運営や政策課題、子育て支援や教育施策、地域振興に関する取り組み状況など、幅広いテーマについて報告がありました。また、議会のチェック機能の重要性や、住民に分かりやすい政策の推進に向けた課題についても意見が交わされました。

2027年の統一地方選挙に向けては、議員懇談会の会員拡大の必要性や、新たな議員発掘に向けた考え方についても認識を共有しました。

今後も連合群馬は議員懇談会との連携を一層強化し、政策・制度の実現に向けた取り組みを進めてまいります。



## 館林市議会議員選挙 連合群馬推薦候補者

組織内  
討議資料

### 館林地協 2025年新



館林地協 新年の集いであいさつ



館林地協 クリーン作戦に参加



がむしやらに  
頑張ります

連合群馬は「齊藤貢一」さんを応援しています!

候補者名	さいとう こういち 齊藤 貢一
要請団体	館林地協
当選回数	4回(現職) 年齢 70歳

9月20日は館林市議会議員選挙の投票日です



## からさき食堂

高崎市



今回のランチミーティングは、高崎市議会議員・中島輝男市議のご紹介で、高崎経済大学近くの「からさき食堂」へ伺いました。からさき食堂は「味よし・コスパよし」と評判のお店で、学生さんにも長く愛されている名店です。この日はおすすめの「チキンマト定食」を注文。揚げたてのチキンカツに、酸味の効いたトマトソースがたっぷり絡み、ひと口目から思わず笑顔になるおいしさでした。サクッとした衣と、トマトの爽やかな旨みの相性が抜群で、食べ進めるほどに満足感が増していきます。

実は、店主の女将さんとは中島市議の2つ下の後輩で、若い頃から通い続けているほどの仲良しとのこと。そんな関係性もあってか、店内にはどこか温かい雰囲気が漂い、初めて訪れても居心地の良さを感じます。

評判どおり、料理は「量が多くて安い」だけでなく、味も本当においしい。丼ものやカツカレーなど、ガッツリ食べたい人向けのメニューも豊富で、特に名物の「白い恋人(オムライス)」は絶品。テレビ番組「タクシー運転手さん一番うまい店に連れてって!」でも紹介され、今でも県外から訪れる方が後を絶たないそうです。

夜は高崎経済大学の学生さんたちがサークルの懇親会でよく利用し、この時期は毎日30～40人規模の会が開かれているとのこと。美人姉妹のおもてなしも人気の理由のひとつです。高崎にお越しの際は、ぜひ一度「からさき食堂」に立ち寄りみてください。お腹も心も満たされる一軒です!



高崎経済大学近くにある「からさき食堂」は、高崎絶メシリストにも登録されている、2代目人情姉妹が営む大人気店。

地域密着型で地域の声に迅速に対応する中島市議からの紹介でした。

住所 ● 群馬県高崎市下小塙町773 TEL ● 027-343-0841  
営業時間 ● 11:00～15:00 夜 17:00～21:00 定休日 ● 木曜日、日曜日、祝日



## 「ふれあいフェスティバルの意義とこれから」

ふれあいフェスティバルあり方特別検討委員会 金井 伸也(太田地協副議長/電力総連 東京電力労働組合)

連合群馬の各地域協議会では、毎年5月に『連合群馬ふれあいフェスティバル(以降『ふれあいフェスティバル』)』を開催しております。『ふれあいフェスティバル』は、それまで開催していた労働運動『メーデー』を地域に開かれたイベントとして継承する形で2001年4月22日、『第1回ぐんまふれあいフェスティバル』として開催し、以降25年にわたり県内各地協において毎年5月に開催してまいりました。地域との連携、認知度の向上、加盟組合の相互交流を目的に、各地協それぞれ企画・運営をして開催し、また地元自治体のご理解も頂き、地域との関係を深める機会として定着しております。太田地協でも、地元の子供たちの団体や社会福祉団体の方々、多くの地元企業さまにも毎年参加頂き、非常に多くの地域の方で賑わう春のイベントとして開催しております。

しかし、近年では組合員の減少、物価高に伴う財政状況と、原点であった『メーデー』の意義が感じられないとの声が上がっており、25年を経過したこの機会をとらえ、連合群馬では『ふれあいフェスティバル』の今後のあり方を検討する事となりました。

私としては地域との繋がりを深めながら、連合群馬のアピール、また、加盟組合相互の連携を図る機会を継続的に必要であると考えます。そういった場となる『ふれあいフェスティバル』を、今後も継続して開催出来るようにするには、正にいまこの時期に、現在と今後の社会情勢、経済動向を踏まえたあり方を検討する必要があるとも思います。

連合群馬の活動の中の大きな基盤である『ふれあいフェスティバル』の未来が、より良い方向に進めるよう、真剣に検討を進めてまいります。

機田事務局長の  
ひとりごと

## 第8回

## 災害は「必ず来る」。みなさんはどんな心構えですか？

みなさんこんにちは。群馬の短い春が終わわり、あっという間に夏です。昨年は県内の複数地点で気温が40℃を超える「酷暑」となりました。近年の極端な暑さは、これまでの基準(35℃以上＝猛暑日)では表しきれなくなってきたことから、今年4月17日に気象庁が40℃以上の日を「酷暑日」として新たに採用しました。また、4月21日の3カ月

予報では、6月・7月の気温はともに平年より「高い」見通しです。

熱中症になりにくい体づくりには、暑さに慣れることや栄養補給も大切ですが、最も重要なのは「睡眠と生活リズムを整える」ことです。あらためて日々のワークライフバランスを見直していきましょう。

さて、今年に入って気になるのは、全国各地で中規模の地震が活発化

していることです。4月には長野県北部の地震や、三陸沖でM7.7という巨大地震に近い規模の地震が発生しました。若干の負傷者は出たものの、大きな被害がなかったのは不幸中の幸いでした。

群馬県は地震の影響が少ない地域と言われますが、決して“安全地帯”ではありません。県内には「榛名山断層帯」「赤城山周辺の断層帯」「関東平野北西縁断層帯」など複数の活断層があり、過去には県内を震源とする地震も起きています。災害は“起きてから備える”のでは間に合いません。自宅や職場の安全点検、非常持ち出し品の確認、家族との連絡方法の共有など、日頃からの準備が大切です。私たちの暮らしと働く環境を守るためにも、今一度、防災意識を高めていきましょう。

そして、今年の政策フォーラムは「防災・減災」がテーマです。専門家や防災士の方にもお越しいただく予定ですので、備えを一段高める機会として、ぜひご参加ください。



## 編集後記

『チ。一地球の運動について』という漫画をご存じでしょうか。中世ヨーロッパを舞台に、当時は禁じられた「地動説」に命がけで向き合う人々の姿を描いた作品ですが、本作を通して強く感じるのは、これまで当たり前とされてきた考えにも疑問を持ち続けることの重要性です。働く現場でも「これまでこうだったから」と思考を止めず、現状に問いを投げかけ続ける姿勢こそが、私たちの仕事・職場や社会をより良くしていくことに繋がるのではないのでしょうか。(ね)

今年も熱い夏が迫ってきました。今までの夏日・真夏日・猛暑日に加え酷暑日が加わった。

酷暑日は40℃以上とのことですが、この呼び方が正式に加わったということは、当然、酷暑日が想定され厳しい夏が……。体調管理と職場の環境保全が重要になってくると思えます。

まずは自身の体調管理を徹底しなくては……。あ)



## 読者プレゼント

連合群馬加盟組織の方限定

amazon Amazonギフトカード

デジタルタイプ 3,000円 (1名様)※

オリジナルトートバッグ (2名様)

ユニオニオン キーホルダー (2名様)

をプレゼントします!!



## 連合群馬の認知度を高める!クイズ

前回・3月号の答えは「春季生活闘争」でした。たくさんの応募ありがとうございました。今回は女性リーダーとして組合活動に積極的に取り組んでいる「女性委員会」の特集でした。委員のみなさんの更なる飛躍を期待しています! \ (^o^ ) /  
さて、ここで問題です。連合群馬が取り組む6月の月間の取り組みはなんでしょうか。「6月〇〇〇〇月間」の「〇〇〇〇」を漢字4文字でお答えください。

ヒント 特集ページをよく読んで答えてね。

応募はこちらから



応募の締め切りは2026年7月末日です。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



※応募にはメールアドレスが必要です。Amazonギフトカードの受け取りには、Amazonアカウントへの登録が必要となります。

